

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章

メールマガジン基礎講座

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者の Infreest (インフリースト) に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 第1部:メールマガジンとは? | 4 |
| 第2部:メルマガのメリット | 6 |
| メリット1: 緊急時に強い | 6 |
| メリット2: 半永久的に稼げる | 8 |
| メリット3: 親近感を抱かれやすい | 10 |
| メリット4: 忘れられにくい | 11 |
| 第3部:メルマガのデメリット | 12 |
| デメリット1: 過去記事を読んでもらいにくい | 12 |
| デメリット2: ほったらかしを実現しにくい | 13 |
| デメリット3: 情報の一覧性が低い | 13 |
| デメリット4: 画像を使いにくい | 13 |
| 第4部:なぜブログと連動させるのか | 14 |
| メルマガのメリット・デメリット | 14 |
| ブログのメリット・デメリット | 15 |
| ブログ・メルマガのメリット・デメリット | 16 |
| 第5部:メルマガ配信方法 | 17 |
| 第6部:特定電子メール法 | 19 |
| メルマガ受信を同意した相手だけにメルマガを送る(オプトイン方式) | 19 |
| 読者がメルマガ受信に同意した時、場所、方法を記録し保存する | 20 |
| 表示義務 | 20 |
| 第7部:メルマガの構成 | 23 |
| ヘッダー | 24 |
| メルマガ本文 | 27 |
| お勧め情報 | 29 |
| 編集後記 | 30 |
| フッター | 33 |
| 第8部:メルマガの配信時間と配信頻度 | 35 |
| 第9部:メルマガ読者を増やす方法 | 36 |
| ブログからの登録 | 37 |
| 無料プレゼントを用意する | 39 |
| メルぞうの登録について | 45 |
| 無料レポートの紹介 | 47 |
| SNS、動画サイトからの登録 | 50 |

第1部:メールマガジンとは?

メールマガジン（メルマガ）とは、あなたが書いたメールを、多数の読者に一斉送信できるシステムのことです。

通常のメールソフトでは一度に送信できる数には限りがありますが、メルマガ専用ソフトやサービスを使えば、送信ボタンを1回押すだけで、数千人、数万人の宛先に一斉にあなたのメールを届けることができます。

インターネットを使えば、ブログでもメルマガでも同様に10人の読者に記事を書くのも、1,000人の読者に記事を書くのも労力は同じです。

しかし、読者数が増えていくほどに、1記事あたりの威力は高まっていきます。

読者数の多いメルマガになると商品の紹介メールを1通送るだけで100万円以上の収益が発生することもあります。

1万人の読者に成約率1%の商品を紹介すれば、100本売れるので商品の1本あたりの利益が1万円であれば、それだけで100万円の収益となります。

メール1通で100万円などと言うとリアリティがないかもしれませんが、実際にそのような金額を稼いでいる人はいますし、私も過去に数回は経験しています。

読者数をさらに増やしたり、コピーライティングを学んで成約率をアップさせたりすれば、得られる収益はさらに大きくなります。

メルマガはもっとも巨大な金額を稼ぐ人が多いジャンルのひとつです

本講座ではブログだけでなく、メルマガも組み合わせることを推奨しています。

後ほど詳しく説明しますが、ブログとメルマガは互いの短所を補い合う特徴があります。

それぞれを単体で行うよりも、両者を組み合わせたほうが圧倒的に稼ぐスピードが速まるし、収入も安定します。

そして、ブログだけを運営することと、ブログとメルマガを組み合わせることは、労力ではほとんど変わりません。

それなのに、ブログ単体、メルマガ単体で行うよりも組み合わせることで、あなたの収益は倍以上に増えていくでしょう。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

メールボックスに登録した覚えのない怪しいメールや、アダルト系や出会い系などのスパム的なメルマガが届いたこともあると思いますが、あなたが発行するメルマガは当然そのような迷惑メールではありません。

あなたが取り組むビジネスのテーマで、メルマガの配信を同意した人だけに、読者の役に立つ有益なメールを送ります。

そして、読者の信頼を獲得しつつ、ブログと連動させて商品を紹介することで、読者に感謝されながら、大きな金額を稼ぐことが可能になります。

第2部:メルマガのメリット

メリット1: 緊急時に強い

ブログやホームページは基本的に「待ちの媒体」であり、「店舗型」だと言われます。検索エンジンやブログランキング、ソーシャルメディアなどからお客が訪れてくれることを待たなければなりません。

逆にメルマガは「攻めの媒体」であり、「営業マン」のようなものだと言われます。お客が来てくれるのをただ単に待つのではなく、伝えたい情報があれば、こちらから相手のメールボックスに飛び込んでいくことができるからです。

メールを確認する頻度は人によって異なりますが、朝起きたときや、夜寝る前などに最低でも1日1回以上はメールを確認する人がほとんどです。

また、スマートフォンやタブレットなどの携帯端末の普及により、いつでもすぐにメールを確認することができるようになったので、メールが届いたと同時に見てくれる人も増えました。

だから、あなたが配信したメールは、24時間以内に読んでもらえる可能性が高く、伝えたい情報を即座に伝えることができます。

そのため特に、以下のような緊急性のある情報を伝えるときに非常に大きなメリットがあります。

- ・新商品発売時
- ・商品の値上げ前
- ・期間限定特典の終了間際
- ・商品の販売終了間際
- ・新しいキャンペーンが始まった時
- ・キャンペーン終了間際

これらのタイミングは最も読者の注目が集まりやすいとともに、商品の成約率が大幅に高まるタイミングです。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

このようなタイミングで読者にすぐに情報を伝えることができれば、瞬間的に爆発的な売り上げを発生させることもできます。

ブログだけしか運営していない場合は、このような緊急性のあるタイミングには非常に弱いです。

あなたのブログの更新を楽しみにしているファンがいても、あなたが読んで欲しいタイミングで記事を読んでもくれるとは限りません。

それに他人のメルマガで先に情報が届いてしまうため、読者はあなたの記事に気付かずに、他人から商品を買ってしまう可能性もあります。

さらに「この商品は明日で販売停止になります」とブログに書いても、読者が実際にブログを訪れてその記事を読むのは2日後になっているかもしれません。

その場合、読者が商品を欲しいと感じてもすでに販売停止となっており、商品があなたから売れることはないので、非常に大きな損失となります。

だから、ブログだけをしている人は、一番商品を売りやすいタイミングを、みすみす逃してしまう結果になりやすいと言えます。

ブログの最大の弱点である緊急性に対しては、メルマガは非常に有利なので、大きな金額を稼ぎやすい理由の一つと言えます。

メリット2: 半永久的に稼げる

メルマガの強力なメリットとしては、収入が突然なくなるリスクがほとんどないことです。

ブログの場合、グーグルやヤフーなどの検索エンジンに依存してしまいます。検索エンジンの仕組みが変更されると、検索結果に反映されるあなたのブログの順位も変動します。

今まで検索結果で上位表示されていたために勝手に大量のアクセスがあったブログが、ある日突然順位が下がったために、アクセスが激減してしまったということはよくある話です。

他にも何らかの理由であなたのブログがスパム認定されてしまい、検索結果に表示されなくなる可能性もゼロではありません。

その場合はブログだけに依存していると、主要なアクセス源が失われることになり、その後の収益は大幅に悪化してしまいます。

一番怖いのはブログの削除です。

無料ブログサービスを使ってビジネスをしている場合、ブログ自体を削除されてしまうこともあります。

原因は様々ですが、ほとんどの場合が何らかの理由で規約違反をしてしまっているためです。

収入源であるブログが削除されたら、ブログしかしていない人は一巻の終わりです。

独自ドメインを使用していない場合は、URL 自体が使えなくなるので、それまで読んでくれていたファンに引越し先を伝えることすらできません。

逆にメルマガの場合は、このような環境の変化に非常に強いのが特徴です。

検索エンジンに依存しないので、グーグルやヤフーのルールがどんなに変わろうとも、ほぼ影響はありません。

使っているメルマガ配信スタンドやサーバーがサービスを終了してしまうことは稀にあるかもしれませんが、その場合は別の配信スタンドに変更すればいいだけです。

メールという媒体自体がすぐになくなることもないでしょう。

一度稼げるようになってしまえば、これほど安心できるビジネスの媒体は他にありません。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

読者のメールアドレスだけでもしっかり保管しておけば、いつまでも稼ぎ続けることができます。

本講座の目的はあなたにビジネスで成功して自由で豊かな人生を手に入れていただくことなので、収入がいつ失われるか分からない不安な環境ではなく、継続的に稼ぎ続けることができるようになることです。

金銭的、時間的な自由だけでなく、精神的にも自由になるためには、このような長く安定して稼げる収入源を確立することが大切です。

メリット3: 親近感を抱かれやすい

メルマガがブログよりも優れている点としては、読者に親近感を抱かれやすい点です。

ブログの記事はインターネット上に公開された、「みんな」に読んでもらうための情報です。あなた以外の不特定多数がその記事を読んでいることは誰にでも簡単に想像できます。そのため、読み手も自然に距離を置いて読んでしまいます。

しかし、メルマガは「あなた宛て」に届くメールであり、個人的な空間であるメールボックスに文章を届けることができます。

1対1の手紙のような文面を意識して書けば、読者も親近感を持ちやすくなり、感情を動かされやすくなります。

実はブログだけをしている場合と、メルマガだけをしている場合では、読者からのメールが届く数も段違いになります。

基本的にメルマガは「返信」すれば発行者にメールを届けることができるので、読者がメールを送るときの抵抗感が低いことも理由の一つです。

また、メルマガの場合にはブログとは違い、画像や広告がないので本文を集中して読んでもらいやすい傾向もあります。

その結果として、読者がメールを読み終わった後にアクションを起こしてくれる可能性も高まるのです。

メリット4: 忘れられにくい

熱心なメルマガ読者に一度でもなってもらえれば、その後に忘れられにくいというメリットもあります。

ブログの場合は、何かの事情で1ヶ月や2ヶ月くらい記事を更新できないと、読者はブログに訪れなくなります。

その後にブログを再開しても、訪れなくなった読者に向けてコンタクトを取る方法がないので、中断前のアクセス数に戻すのは非常に大変です。

しかし、メルマガに登録さえしてもらっていれば、長期間の休みがあったとしても、「再開しました」と読者にメールを届けることができるので、読者もすぐにあなたのことを思い出してくれます。

数ヶ月間メルマガ発行を休んでいても、新規商品の発売を知らせるメールを出したところ、それだけで何十本も商品が売れるというケースもあります。

ブログではこのようなことはほとんどできないので、これはメルマガの強みだと言えます。

但し、あまり長期間放置していると反応が落ちてしまうし、中にはメールアドレスが変わってしまう人もいますので、できるだけ間隔は空けすぎないほうが良いのは間違いありません。

第3部:メルマガのデメリット

ここまでの説明でメルマガのメリットを解説しましたが、デメリットもあるのでしっかりと理解しましょう。

メリットだけを見ると、ブログよりもメルマガのほうが稼ぎやすそうだと感じるでしょう。実際に、ブログだけをしている人よりは、メルマガだけをしている人のほうが2倍も3倍も稼いでいると言われます。

ではなぜ面倒なブログをわざわざ運営するのか？と疑問を感じるかもしれませんが、理由はブログとメルマガを組み合わせることでさらに大きく稼げるからです。

メルマガは万能ではなく、デメリットとなる部分もいくつかあります。

デメリット 1:過去記事を読んでもらいにくい

メルマガは過去記事を読んでもらいにくいという特長があります。つまり、メルマガは基本的に使い捨てです。

読者は過去に一度読んだことのあるメールを、再度メールボックスの中から探し出してまで読んでくれるということはほとんどありません。

新規に読者になる人も、バックナンバーをわざわざ読んでくれることは極稀なケースです。

一般的に新しく届いたメールだけが読まれ、過去のもは忘れ去られます。

だから、どんなに力を込めて作成したメールだとしても、時間の経過とともに簡単に無価値に変わってしまいます。

デメリット 2: ほったらかしを実現しにくい

読者に送ったメールの内容は検索エンジンに認識してもらうことはできないので、ブログの記事のように放置しているだけで勝手にアクセスが集まるということはありません。

ブログの場合は記事を増やせば増やすほど、検索エンジンからのアクセスが増えていくので、サイトに訪れた読者の満足度も高まりますが、メルマガの場合は積み重ねができません。だから、検索エンジンから訪れた人が勝手に商品を買ってくれるような、ほったらかしでの自動収入を得ることが非常に難しいです。

何らかの理由でしばらくメルマガを発行できなくなると、その月の収益はゼロになってしまいます。

(後で解説するステップメールを導入することで、ほったらかしも可能になります)

デメリット 3: 情報の一覧性が低い

メルマガは基本的にテキストのみとなるので、情報を一覧表示させることが難しいです。

例えば、プロフィール、初心者向けの記事、商品の紹介記事など、それら様々なコンテンツを1通のメールの中に全部詰め込もうとしてしまうと、非常に読みにくいメールになってしまいます。

読者にストレスを与えるメールはすぐに読まれなくなるので、コンテンツの量は制限するかありません。

ブログのように様々なコンテンツをカテゴリ分けするなど、分かりやすくまとめることは不可能です。

デメリット 4: 画像を使いにくい

メルマガの場合、画像を数多く使う記事には向きません。

例えば、ツールやソフトの使い方を画像で解説したい場合や、写真で実物を見せながら文章を書きたいと思っても、通常のメールでは画像を表示させることができないので、サーバーに保存している画像にリンクを貼る必要があります。

しかし、一つのメール内に何個も画像へのリンクを配置すると、クリックするのを面倒くさくなって読み飛ばす読者も現れてしまいます。

第4部:なぜブログと連動させるのか

メルマガのメリット・デメリットと、ブログのメリット・デメリットをよく見ると気付くことがあります。

それは、ブログのメリットとメルマガのメリットは、お互いのデメリットを補い合う特徴があるのです。

ブログとメルマガを組み合わせることでお互いのデメリットはほとんどなくなり、メリットの部分だけが残ります。

速攻性と爆発力に優れるメルマガと、安定的な集客と売り上げを実現するブログの2つを仕組みとして手に入れることで、あなたの収益はスムーズに大きな金額へと拡大していきます。

メルマガのメリット・デメリット

メルマガのメリット

- ・ 緊急性のある情報を配信することで、爆発的に収入を得やすい
- ・ 無料レポートを使えば、速いペースで読者を増加させることができる
- ・ 外部環境の変化にほとんど影響を受けない
- ・ 読者のメールアドレスを管理しておけば突然収入がゼロになるリスクがない
- ・ ブログよりも親近感を抱いてもらいやすい
- ・ しばらく更新しなくても読者に忘れ去られる心配が少ない

メルマガのデメリット

- ・ 過去に書いたメールは時間とともに無価値になる
- ・ ほったらかしを実現するのが難しい
- ・ 情報の一覧性が低い
- ・ 画像などで視覚に訴えることができない

ブログのメリット・デメリット

ブログのメリット

- ・書いた記事の積み重ねが有効になる
- ・検索上位に表示されるようになると放置してもアクセスが集まり商品が売れる
- ・情報の一覧性に優れる
- ・画像などで視覚に訴えることができる

ブログのデメリット

- ・緊急性のある記事を読んでもらえず、商品を爆発的に売るのが難しい
- ・検索エンジンに依存しており、安心感は低い
- ・レンタルブログサービスの場合、ブログ削除のリスクがある
- ・読者増加スピードがあまり早くない
- ・しばらく更新しないと読者に簡単に忘れられる

ブログ・メルマガのメリット・デメリット

ブログ・メルマガのメリット

- ・緊急性がある情報をメルマガで配信することで、爆発的に大きな金額を稼ぎやすい
- ・メルマガの文章をブログに残すことで書いた記事が無駄にならない
- ・ブログが検索上位に表示されるようになると放置してもアクセスが集まり商品が売れる
- ・無料レポートや読者増サービスなどを使えば早いペースで読者を増やすことができる
- ・ブログからのメルマガ読者になってもらえる
- ・メルマガからブログにアクセスを誘導できる
- ・読者のメールアドレスを管理しておけば突然収入がゼロになるリスクがない
- ・万が一ブログが削除されてもメルマガで新しいブログを告知するなど連絡が取れる
- ・メルマガに登録してもらうことで親近感を抱いてもらいやすい
- ・情報の一覧性に優れる
- ・画像などで視覚に訴えることができる
- ・しばらく更新しなくても読者に忘れ去られる心配が少ない

ブログ・メルマガのデメリット

- ・片方だけをやる場合と比べると、仕組みを作り上げるのに少し時間がかかる

第5部:メルマガ配信方法

メルマガを始めるためには、メルマガ配信用システムを用意しなければなりません。推奨はエキスパートメール（エキスパ）です。

エキスパートメール

<https://ex-pa.jp/>

The screenshot shows the EXPA website homepage. At the top, there is a navigation bar with the EXPA logo, a search bar, and buttons for 'ヘルプ' (Help), 'オペレーター' (Operator), and 'ログイン' (Login). Below the navigation bar, there are five menu items: '料金プラン / 申込' (Pricing / Application), '選ばれる理由' (Reasons for being chosen), '機能一覧' (Feature list), 'セミナー情報' (Seminar information), and 'よくある質問' (FAQ). The main content area features a large banner for 'インターネットビジネスのすべてがエキスパだけで完結!' (Everything about internet business is completed with EXPA alone!). Below this banner, there are two columns of promotional cards. The left column highlights the '人気No1プラン' (Popular No.1 Plan) for ¥18,700 (+tax) and the 'お試しプラン' (Trial Plan) for ¥2,970 (+tax). The right column contains three call-to-action buttons: '新規契約の相談はこちら' (Consultation for new contracts), 'エキスパのお問い合わせ' (EXPA inquiry), and '到達率専用ダイヤル' (Dedicated dial for delivery rate). At the bottom right, there is a 'よくある質問' (FAQ) section with six numbered questions.

メルマガ配信スタンドを利用するタイミングは、できるだけ早いほうがいいです。ブログを作成し、メルマガ読者を集める準備が整ったら、すぐにメルマガ配信スタンドを契約しましょう。(最初は一番安いお試しプランでいいです)

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

その後は読者がメルマガに1人でも登録した時点で、ブログ記事を更新するたびにメルマガも発行する作業を行なってください。

それにより、収益は増大するので、メルマガの開始を遅くすることはデメリットしかなく、稼ぐまでのスピードを遅くしてしまいます。

特別に難しいものでもないので、怖がらず挑戦してください。

メルマガの具体的な発行方法については、エキスパで用意しているマニュアルを参考にしてください。

第6部:特定電子メール法

メルマガでビジネスをする場合、必ず特定電子メール法を遵守しなければなりません。特定電子メール法の詳細は、総務省が分かりやすくまとめて公開しているので、以下のPDFを確認してください。

[特定電子メールの送信の適正化等に関する法律のポイント\(PDF\)](#)

特定電子メールとは、「広告宣伝のために送信される電子メール」のことです。ビジネス目的のメルマガは、商品を紹介することになるため、この特定電子メール法の対象となります。法律と言われると難しいのではないかと思うかもしれませんが、覚えるべきことは少ないです。ビジネスで利用する際に意識しなければならないのは、主に次の3つです。

メルマガ受信を同意した相手だけにメルマガを送る(オプトイン方式)

あなたがメルマガを送信して良いのは、あなたのメルマガを受信することに同意してくれた相手のみです。

メルマガの受信に同意していない人のメールアドレスをあなたのメルマガに勝手に登録してメールを送る行為は違法です。

例えば、インターネット上に記載してあるメールアドレスを自動収集するソフトが現在も販売されていますが、そのようなツールを使って集めたメールアドレスにビジネス目的のメルマガを送ることはできません。

また、途中でメルマガ解除により、受信を拒否した相手にも、それ以降メルマガを送ることは禁じられています。

読者がメルマガ受信に同意した時、場所、方法を記録し保存する

メルマガ発行者は、読者がいつ、どこで、どのようにメルマガ登録されたのかを、いつでも本人に開示できなければなりません。

- メールアドレスを取得した日時
- メールアドレスを収集した場所（URL、無料レポートスタンド名など）
- メールアドレスを収集した方法（読者の自発的登録、無料レポートなど）

メールアドレスを取得して、自分のメルマガに登録する際には、以上の情報をエクセルなどのファイルに入力してまとめておきましょう。

メルマガを発行している期間中は、これらの情報をきちんと記録しておく必要があります。

なお、メルマガの発行をやめても、最後にメルマガを送信した日から1ヶ月間はこれらの情報を保存しておく義務があるので注意してください。

表示義務

メルマガを発行する際には、必ず以下の情報を表示する義務があります。

- 送信者の氏名または名称（法人の場合は法人名でも可）
- 送信者の住所

メルマガ発行者である、あなたの本名と住所を記載する義務があります。

氏名または名称の記載義務があるのは、違反があった場合に本人の特定を目的にしています。

個人情報に記載することに抵抗があるかもしれませんが、ビジネスとして取り組む以上はしっかりと法律を順守しましょう。

ネットショップや通信販売の場合は、名前や住所の記載が無い状態では信用を得られませんし、あなたがきちんと正しい方法でビジネスをしていれば、個人情報を記載していることでの不具合はほとんど出ることはありません。

なお、メルマガの場合は、発行者情報を真剣にチェックしている読者などはほとんどいないので安心してください。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

個人情報メール内に全て表記する必要はないので、別途インターネット上のページに記載して、メールからはそのページへのリンクを記載する方法でも良いです。

絶対に個人情報を表示したくない場合もあるかもしれませんが、名前を表示したくない場合は、法人化して会社名を記載している人もいますし、住所を知られたくないのであれば、事務所などを借りてそちらを住所としている人もいます。

・苦情や問い合わせの受付先

電話番号、メールアドレス、メールフォームのURLなど、発行者に連絡が取れるように記載してください。

上記全てを記載する必要はなく、メールアドレスだけでも良いです。

・受信拒否の通知ができる旨

・受信拒否の通知を受けるための電子メールアドレスまたはURL

読者がメルマガを解除したいときに、スムーズに解除できるようにしなければなりません。

「メルマガ解除はこちらから <http:// ~~~> 」

このようにメール内でメルマガ解除用リンクのURLを記載して、きちんと案内しなければなりません。

これらが特定電子メール法で必ず理解しなければならない基本的な知識です。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

違反した場合には、以下のような罰則がありますので、メールマガジンを発行する際には、これらを遵守してください。

(『特定電子メールの送信の適正化等に関する法律のポイント』より抜粋)

The infographic is set against a light yellow background with a subtle wavy pattern. It features several orange-bordered boxes containing text. The text is primarily in blue and black, with some orange text for category headers. The layout is organized into three main sections, each with a category header box and a larger content box below it.

送信者情報を偽った送信

1年以下の懲役または100万円以下の罰金
(法人の場合は行為者を罰するほか、法人に対して3000万円以下の罰金)
※総務大臣及び内閣総理大臣による命令の対象ともなる

架空電子メールアドレスあて送信
(電子メールの送受信上の支障を防止する必要があると総務大臣が認めるとき)

受信拒否者への送信

表示義務違反

同意のない者への送信

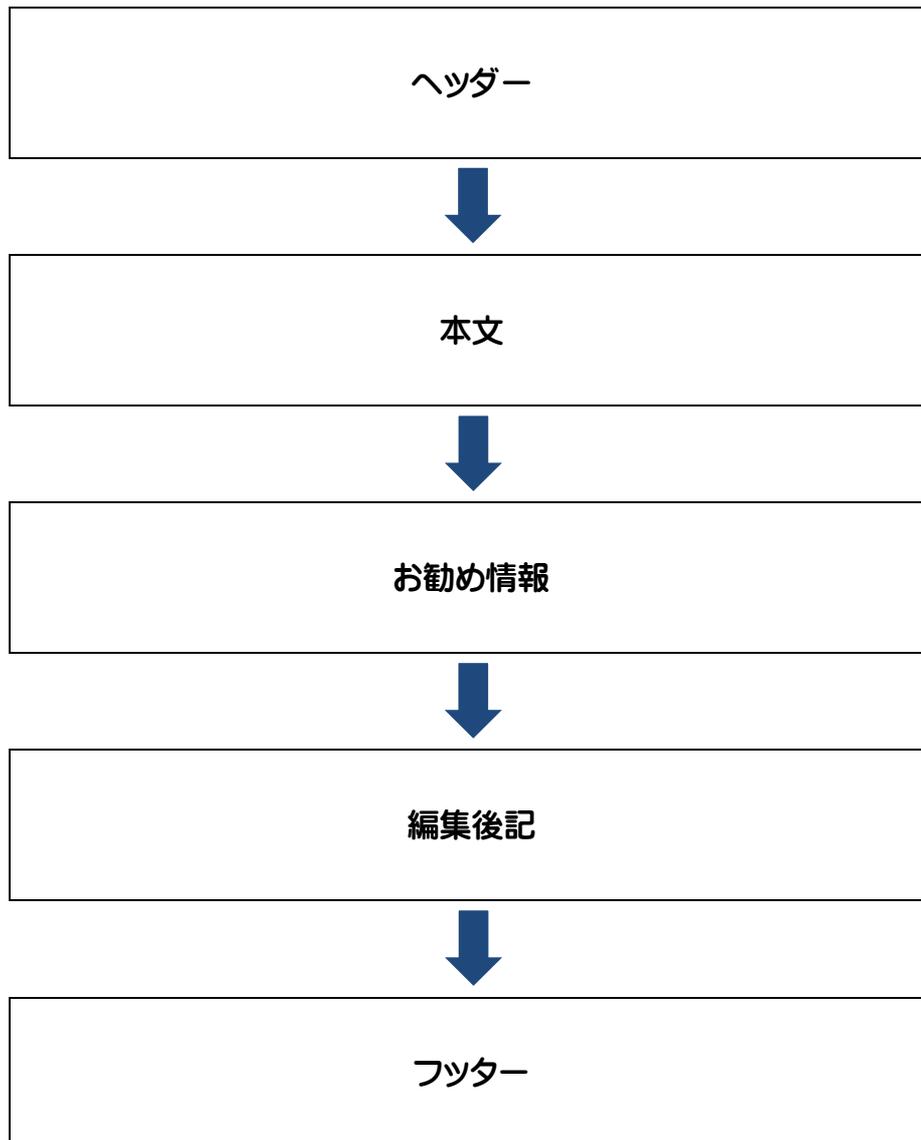
総務大臣及び内閣総理大臣による命令 (架空電子メールアドレスあて送信の場合は、総務大臣による命令)。命令に従わない場合、**1年以下の懲役または100万円以下の罰金**
(法人の場合は行為者を罰するほか、法人に対して3000万円以下の罰金)

同意の記録義務違反

総務大臣及び内閣総理大臣による命令。命令に従わない場合、100万円以下の罰金
(法人の場合は行為者を罰するほか、法人に対して100万円以下の罰金)

第7部:メルマガの構成

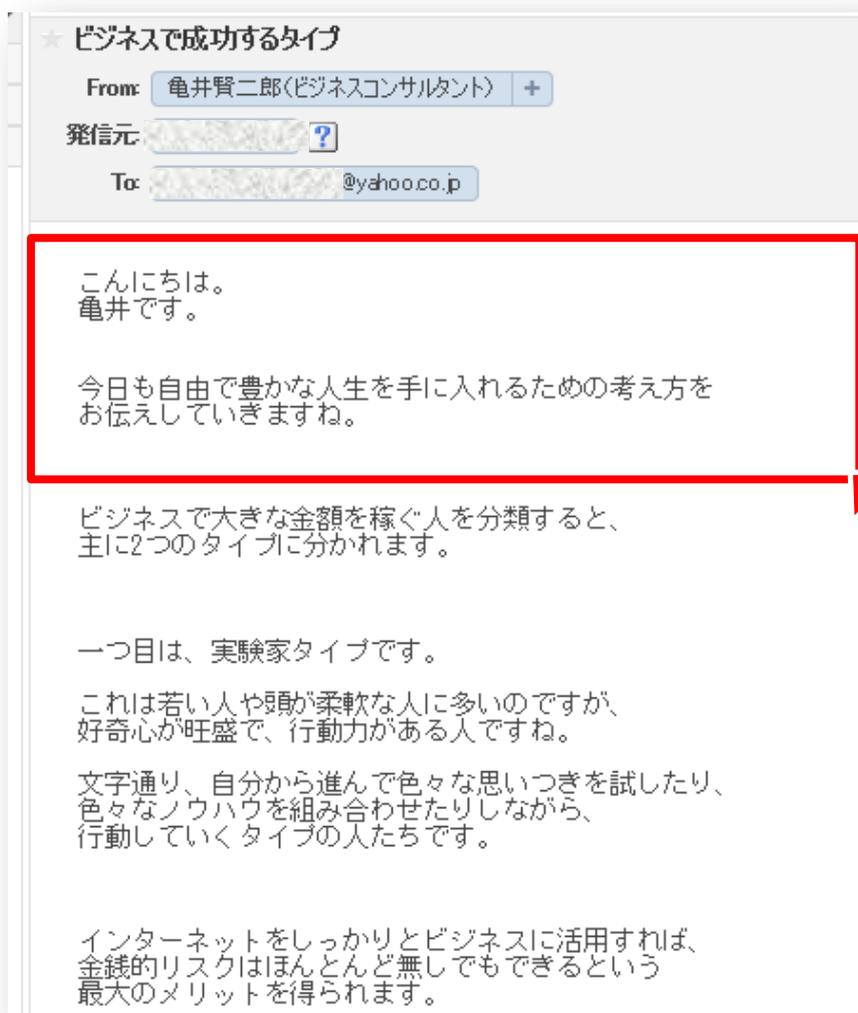
メルマガの構成は基本的に以下ようになります。



それぞれ具体的に解説していきます。

ヘッダー

ヘッダーとは、メールの冒頭の常に変わらない部分で、読者がメールを開いた瞬間に見える部分のことです。



ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

ヘッダーで重要なことは、そのメールに興味を持って読み始めてもらうことです。冒頭で興味を持ってもらえなければ、肝心の本文を読み進めてもらえず、そのまま読まれないかたたり、削除されてしまったりします。

メールの本文を読んでもらえなかったらメルマガを書く意味がないので、読者に興味を持ってもらうために、誰からのメールなのかを明確にし、何に関するメールなのか（件名で伝えても可）を冒頭で知らせるようにしてください。

正体不明の人物からのメールで、内容が全く想像できないメールを喜んで読み進めてくれる人などいません。

基本的な考え方はブログと同じですが、インパクトのあるタイトルで読者を惹きつけ、詳しいプロフィールを読んでもらうことで信用と興味を得る流れです。

それにより本文を読んでもみようと思ってもらえる可能性が上がります。

但し、冒頭で毎回だらだらと長い自己紹介をするのはしつこいので、基本的にはブログ記事の詳細なプロフィールへ誘導しましょう。

また、冒頭に広告やアフィリエイトなどのリンクを設定するべきではありません。

売込み感のある広告メールはどうとうしく、読む気をなくさせるものではありません。

冒頭に広告をガンガン並べるのは、「このメールは商品の広告メールです！」と叫んでいるようなものです。

多くの読者は冒頭の広告を見て、その先を読むのをやめてしまうでしょう。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

また、ヘッダー部分は以下のように色々とデザインすることができます。

【メルマガ講座 No. 100】 特定電子メール法とは？

=====

【メルマガ講座 No. 100】 特定電子メール法とは？

=====

□ ■ ————— ■ □

【メルマガ講座 No. 100】 特定電子メール法とは？

□ ■ ————— ■ □

しかし、これらは全て不要です。

装飾などなく、いきなり名前を名乗ってしまったほうが良いです。

メルマガは、「個人宛の手紙」を意識することが一番大切です。

不特定多数に大量発信したメールではなく、「あなた」に対して送信したメールだと感じてもらうような雰囲気醸し出すべきです。

一目見ただけでは個人宛のプライベートなメールなのか、メルマガなのかよく分からず、読み進めていった結果でメルマガだと気付くくらいが良いです。

メルマガ臭さ、広告臭さを消すべきなので、派手な装飾をしていると完全にメルマガだと認識したうえで読み進めるので逆効果となります。

これは読者にスムーズにメールを読み始めてもらうためのポイントなので、しっかりと意識してください。

但し例外もあり、複数のメルマガを発行している場合は、どのメルマガのメールなのか分からずに読者を混乱させてしまう恐れがあるので、冒頭にメルマガ名を挿入するのはOKです。その場合は派手なデザインを極力避け、できるだけシンプルなヘッダーにすることを心がけてください。

メルマガ本文

本文は基本的にブログの記事と同一の内容で構いません。

ブログを更新したら、その内容をコピーしてメルマガを発行するという作業を毎回行ってください。(逆の順序でも可)

ブログとメルマガの内容が同じだと読者ががっかりされるとか、飽きられるのではないかなど心配するかもしれませんが、大丈夫なので安心してください。

基本的にブログとメルマガの両方を読む人はほとんどいません。

読者になる経路が違うので、それぞれの読者層も違います。

(ブログは主に検索エンジンから、メルマガは主にリスト収集ページや無料レポートから)

そして両方を読んでもらう必要はないので、ブログだけ、またはメルマガだけ読んでもらえれば十分です。

どちらかと言うと、こちらの都合の良いタイミングで情報を伝えられるので、メルマガ登録してもらい、メルマガを読んでもらうほうが良いです。

両方を読む人はほとんどいないのに、ブログとメルマガで毎回違う記事を書くのは非効率になります。

メルマガの場合は、ブログと違い画像などを表示させられないので、画像を見せたい場合はその画像へのURLをリンクで設定する必要があります。

しかし、URLが多すぎると1個1個をクリックするのも大変なので、画像の多いブログ記事を書いた場合は、メルマガからブログ記事へ誘導するほうが良いです。

注意点としては、何も考えずにブログ記事をコピーすると、メルマガなのに「このブログでは・・・」のような言葉を使ってしまうこともあります。

(メルマガのコピーの場合は逆パターンもあります)

本文をコピーして送信する場合は、送信前に不自然な部分がないか確認してください。

それから重要なことですが、本文の最後では必ずメールの送信を促してください。

ブログよりもメルマガのほうが、メールをもらえる可能性が高いです。

そして、メールをもらえばもらうほど稼ぐ金額も増えます。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

それから「行間」についても注意してください。

ブログ記事もメルマガ記事も同じですが、びっしりと文字が詰まった文章、改行がほとんどない文章は読む気を無くします。

常に読みやすさを意識して、数行書いたら行間を空ける、重要な部分の前後は多めに行間を空けるなど読みやすくなるように工夫してみてください。

大きな金額を稼いでいる起業家のメルマガを実際に読んでみて、あなたが一番読みやすいと感じたメルマガの行間の使い方を真似することをお勧めします。

メルマガを配信する前には、誤字脱字がないか、リンク切れやリンク間違いがないか、必ず一度はチェックしてください。

メルマガはブログと違い、一度配信してしまうと、後で間違いに気付いても修正することはできません。

重要な間違いであれば、訂正のメールを送って謝罪しなければならない場合もあります。

当然ですが、読者にとっては何通もメールが来るのは煩わしいので、それがきっかけとなりメルマガを解除されてしまうこともあります。

メルマガを配信するときは、ブログ以上に慎重になりましょう。

お勧め情報

本文の下にお勧め情報のコーナーを設置しましょう。

メルマガで収益を上げることを目的にしているので、キャッシュポイント(利益を生む部分)をどこかに設定しておく必要があります。

広告以外で、読者をファン化するためのコンテンツを記載することも有効です。具体的には以下のようなものですが、あくまでも一例として考えて下さい。

- 例 1) お勧め商品・サービス・無料オファー
- 例 2) お勧めブログ記事
- 例 3) プロフィール(再度)
- 例 4) 自分の他の媒体への誘導(ブログ、Twitter、Facebook など)
- 例 5) 自分の信念・メルマガの目的
- 例 6) 直近のバックナンバー

他にも色々と考えられますが、ビジネスで大きく成功している人のメルマガを参考にして、自分だけのメルマガを作り上げていきましょう。

注意点としては、あまりにも大量の情報を載せすぎると、うんざりされて読まれないことや、クリックされる確率の低下や分散を起こします。情報量は絞ったほうがアクセスを集中させやすいので、厳選した情報だけを記載しましょう。

なお、ヘッダー部分ではメルマガ臭さを消すことが大事だと書きましたが、ここまで読んでくれた人はすでにメルマガだと認識しているはずなので、広告などを設定しても問題ありません。

編集後記

編集後記は必ず書くことをお勧めします。

編集後記とは、メルマガの本文とは別に書く自由な文章のことです。

内容は主に日記や、自分の考えなどプライベートなことを書くことを推奨しています。

※編集後記の例

=====
編集後記
=====

「金持ち父さん 貧乏父さん」は物語形式でとても読みやすいので、読書が苦手でも読むことが苦にはならないと思います。

まだ読んだことがなければ、一度読んでみてください。

数年前に出た本ですが、お金に関する本質的な話なので、いつの時代になっても通用する重要な考え方です。

起業してすぐの頃に読んでおくべきだったと思う書籍ですね。

私が起業して3年くらいの無駄な努力をした期間を数時間の読書で短縮できるくらい強烈に人生の方向性を変えるインパクトがあります。

ぜひ読んでみてください。

↓↓↓

<http://impulse-ex.com/L18887/cq2/5s91>

編集後記はお勧め情報の下に記載しますが、これを書く目的は2つあります。

1：編集後記をスクロールする途中でお勧め情報を見てもらえる

本文とお勧め情報だけの場合は、本文を読み終わった時点でメールを閉じられてしまう可能性が高くなります。

ほとんどの人は広告・宣伝を自ら進んで読みたいとは思いません。

しかし、編集後記のようなプライベートな文章があると喜んで読んでくれる人は多いです。

特にあなたに関心を持った人や、好意を抱いてくれる人ほど、編集後記を楽しみにしてくれます。

お勧め情報の後に編集後記を配置することで、読者はその途中にあるお勧め情報にも自然と目を通すこととなります。

2：読者との心理的な距離を縮める

読者は基本的に役に立つ情報を求めてメルマガに登録します。

しかし、登録したメルマガが毎回のように本文でプライベートなことばかり書いていると、あなたのことをよほど好きな人でない限り、このメルマガは役に立たないと思われて解除されてしまいます。

メルマガ本文ではできるだけ役立つ情報やノウハウ、新たな気づきを与えることなどを中心に発信していくべきです。

しかし、「役に立つ」だけでは読者はあなたのことをなかなか好きにはなりません。

教科書や参考書などは勉強するためにはとても役に立ちますが、その作者の名前を覚えることもなければ、ファンになることもありません。

あなたが読者に信用してもらい、好きになってもらうためには、あなたのことをもっと詳しく知ってもらう必要があります、それが出来るようになるのが編集後記です。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

例えば、編集後記で車が好きだと書けば、車好きから共感されます。
サッカーが好きだと書けば、同じサッカー好きから共感が得られます。
子育てのことを書けば、同じく子育てをしている人たちから親近感を得られます。
サラリーマンをしながら副業で頑張っていると書けば、同じ状況の人たちから親近感を得られます。

自分のことをどんどん書くことで、あなたに親近感を抱く人の数は確実に増え、継続していくほどに、読者はいつの間にかあなたのことを本当の知り合いのように感じてくれるようになるでしょう。

また、読者があなたにメールを送るきっかけになることも多いです。

編集後記は、読者との信頼関係の構築に対して非常に重要な部分なので、面倒でも必ず書くようにしてください。

編集後記が面白いと、それを目当てにメルマガを読んでもくれる読者も増えます。

フッター

フッターとはメルマガ最下部のことです。

メルマガの最後にあなたの情報を簡単にまとめて記載しましょう。

例えば、私の場合は以下のようにしています。



このスタイルを真似してくれてもいいですし、自分でカスタマイズしてもいいです。

特定電子メール法に基づく氏名・住所の開示や購読解除用 URL の案内は絶対に忘れないようにしてください。

これらを記載しないことは違法であり、最悪の場合は罰せられる恐れがあります。

また、メルマガ解除用 URL については重要な注意点があります。

メルマガ配信スタンドやメルマガ配信ソフトによっては、ワンクリック解除用 URL というものを発行する機能があります。

この URL をメール内に記載していれば、読者はそれを 1 回クリックするだけでメルマガを即座に解除することができます。

一般的なメルマガ解除のように、メールアドレスを入力して手続きをしなくても解除できるので、読者にとっては便利な機能ですが、このワンクリック解除用 URL は絶対に使わないでください。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

セキュリティソフトによっては、安全な誘導先なのかを調べるため、メール内のすべてのURLに先回りしてアクセスするものがあります。

このソフトによりワンクリック解除用URLも自動的にクリックされてしまい、読者自身が解除していなくてもメルマガが解除されてしまう現象が起こります。

読者にとっては少し手間になりますが、自分でメールアドレスを入力してから、メルマガを解除してもらうようにしましょう。

第8部:メルマガの配信時間と配信頻度

メルマガの配信頻度は基本的に1日1回までを推奨します。

相当面白いメルマガでもない限りは、1日に3通も4通も同じ人からメールが届くのは、誰でもうっとうしいと感じます。

場合によっては、迷惑メールやスパムだと判断する人もいるかもしれません。

内容の薄いメルマガを1日に何通も配信するよりも、内容がある程度充実したメルマガを数日に1回届けたほうが、あなたのメルマガを読者が楽しみにしてくれるようになります。但し、あまり配信間隔が空きすぎると、読者に覚えられなかったり、忘れられたり、解除されたりしてしまいます。

接触頻度が高くなれば読者の記憶に残りやすく、好感や親近感も得られやすくなります。

ブログと同様に、3日に1回くらいの配信ペースを保つことをお勧めします。

(ステップメールを採用する場合は、1ヶ月程度は毎日1回配信する設定をお勧めします)

また、配信時間を調整することで、メルマガの開封率を上げることもできます。

例えば、あなたがサラリーマンをターゲットにしたメルマガを配信している場合は、仕事を終えて帰宅した夜にメールを届けたほうが良いでしょう。

主婦をターゲットにしたメルマガを配信している場合は、家事が一段落した午後の時間などにメールを届けたほうが良いでしょう。

読者の生活リズムで読んでもらいやすい時間帯に配信時間を合わせれば、メルマガを読んでもらえる確率は高くなります。

厳密には、曜日によってもメールの開封率は変わります。

(例えば、サラリーマンの場合は金曜日の夜は飲み会で帰りが遅くてメールを見ないなど)ターゲットにしている読者によって異なるので、一概に何曜が良いとか悪いとは明言できませんが、クリック解析などを導入して計測と検証をすれば、傾向が見えてくるでしょう。

第9部:メルマガ読者を増やす方法

情報を伝えられる人数が多ければ多いほど、商品をセールスしたときに稼げる金額も大きくなっていきます。

読者100人のメルマガと読者1万人のメルマガでは、同じ文章を書いたとしても単純計算で読者1万人のメルマガのほうが100倍稼げます。

メルマガ読者を増やす方法として、王道的なものは4つあります。

- 1: ブログからメルマガに登録してもらう
- 2: プレゼント(無料レポートなど)をする代わりにメルマガに登録してもらう
- 3: 他人の無料レポートを紹介する
- 4: SNS・動画サイトからメルマガに誘導する

1 つずつ解説していきます。

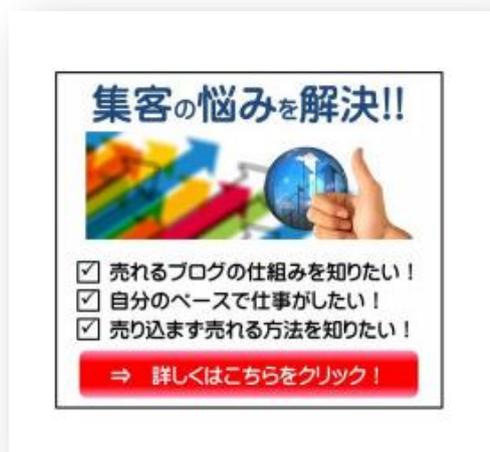
ブログからの登録

ブログ内にメルマガ登録フォームを埋め込むか、ブログからメルマガ登録ページにリンクし、興味のある読者に自分からメルマガへ登録してもらう方法が一般的です。

例えば、以下のようにメニューからメルマガ登録ページにリンクさせます。



または、ブログ記事に以下のようなバナーを配置して誘導します。



ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

自分から登録してくれる読者なので、その後もメルマガをしっかりと読んでくれる可能性が高いのが特徴です。

しっかりとメルマガを読んでくれる読者を「濃い読者」、メルマガが届いても読んでくれない、読み飛ばしてしまう読者を「薄い読者」と呼んだりします。

濃い読者を多く集めたほうが、メルマガを配信したときの反応は当然大きくなります。

但し、ブログにメルマガへの登録フォームを設定しても、自分から登録してくれる読者は非常に少ないです。

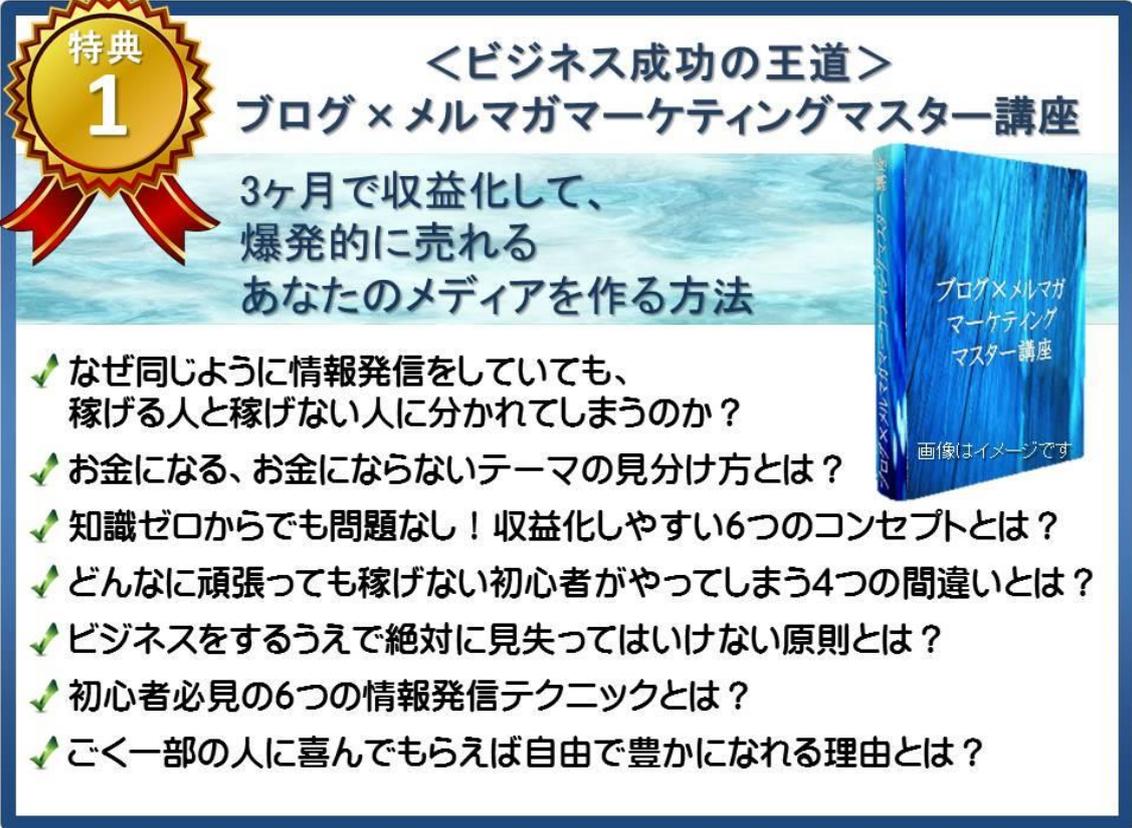
そこで、メルマガに登録するメリットを読者に提示しなければなりません。

私の場合は、ブログには書かないメルマガ読者限定の情報を発信することを伝えていますが、それでも大きな反応があるわけではありません。

そこで次に解説する無料プレゼントを作成することを推奨しています。

無料プレゼントを用意する

無料プレゼントの代表例は無料レポートです。



特典 1

**<ビジネス成功の王道>
ブログ×メルマガマーケティングマスター講座**

3ヶ月で収益化して、
爆発的に売れる
あなたのメディアを作る方法

なぜ同じように情報発信をしても、
稼げる人と稼げない人に分かれてしまうのか？

お金になる、お金にならないテーマの見分け方とは？

知識ゼロからでも問題なし！収益化しやすい6つのコンセプトとは？

どんなに頑張っても稼げない初心者がやってしまう4つの間違いとは？

ビジネスをするうえで絶対に見失ってはいけない原則とは？

初心者必見の6つの情報発信テクニックとは？

ごく一部の人が喜んでもらえば自由に豊かになれる理由とは？

画像はイメージです

「こんな素敵なプレゼントをあげるので、代わりに私のメルマガを読んでください」と提案するのです。

無料レポートとは、あなたが知っている情報や、あなたが調べたノウハウを特定のテーマに沿ってまとめた文書のことです。

無料レポートは主に PDF というファイル形式で配布します。

Word やテキストなどの形式で作成し、そのファイル形式のままに配布することもできますが、これらは他人に中身を書き換えられる恐れがあるため、変更できない PDF での配布を推奨します。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

PDFはAdobe Readerというソフトを使うことで、誰でも見ることができます。最近のパソコンやスマートフォン、タブレットなどは最初から使えるようになっているので、使えない場合は無料でインストールすることができます。

- Adobe Reader

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

Wordで作成した文書のPDF化の方法ですが、Word2007以降には標準で文章をPDFに変換する機能があります。

ファイルを保存するときに「名前をつけて保存」を選択し、形式をPDFにするだけでPDF形式にできます。

Wordが使えない場合は、無料で使えるGoogleドライブにあるGoogleドキュメントというツールを使います。

詳しい手順については、「Googleドキュメント 使い方」などで検索すると分かります。

Macの場合のPDF化は、[こちら](#)のページを参考にしてください。

無料レポートなどのプレゼントをする代わりに、読者にメルマガ受信へと同意をしてもらうことで、メルマガ読者を効率的に増やすことができます。

あなたからのプレゼントが魅力的であればあるほど、プレゼントを目的にメルマガに登録してくれる人は増えます。

さらに無料プレゼントが話題になって、多くの人に紹介してもらうことができれば、たった1つのレポートで1,000人以上の読者を増やすことも可能になります。

これはメルマガがブログに比べて圧倒的に優れている部分であり、ブログだけの場合には短期間にそれほど爆発的に読者を増やすのはほぼ不可能です。

優良な無料レポートを次々に作成すれば、ブログとは比べものにならないほどのスピードで読者を増やすことも可能です。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

無料レポートの配布場所としては、主に無料レポートスタンドと呼ばれるサービスがあります。

例えば、以下のサイトです。

- ・メルぞう

<http://mailzou.com/>

メルぞう 全部タダ! e-BookをザクザクGET☆
<http://mailzou.com/>

電子書籍のXam(ザム) | e-Book大賞 | 利用規約 | 発行者の新規登録 | 発行者ログイン | 動画マニュアル | 公式ブログ | お問い合わせ

キーワードでe-Bookを検索

※複数のキーワードは半角スペースで区切って入力して下さい。

| カテゴリ |
|--------------------|
| 全て(49441) |
| ネットビジネス(31669) |
| ニュース・情報源(325) |
| ビジネス・キャリア(3614) |
| マネー(2848) |
| サンプル(708) |
| 語学・資格(425) |
| インターネット・パソコン(3039) |
| 生活情報(1265) |
| 行政・政治・地域情報(30) |
| 教育・研究(318) |
| 日記・ノンジャンル(65) |
| エンターテインメント(169) |

◆ピックアップ

実際に5980円で販売されていたWordPressテーマICDの人気テーマ「InfoCustom」が無料でダウンロード

Twitterせどりオメガシステムの書これなら自動刈り取りツールにも負けない!

◆全てのカテゴリ

新着順/人気順 次ページ

「2017年度版インターネットビジネス・スターバック」★5大VIP特典付★10年に渡りネット業界で稼ぎ続けてきた「久保和美」が教える、初心者でも「失敗せずに月30万以上を稼ぎ続けるための最短マップ」

月30万以上を確実に最短で稼げるようになる方法を2007年から10年以上ネットビジネスを行っている久保和美が「初心者が行えるようになるため」に基礎基本

スタッフのおすすめ

Photoshopで作る3DイメージBOX画像作成方法

ハイブリッドアフィリエイト～スタート奪取～たった数ヶ月で月収100万円突破!

無料レポートスタンドにメルマガ発行者として登録をして、あなたの無料レポートを掲載すれば、無料レポートを探している多くの人にあなたのレポートを見つけてもらえます。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

レポートを新規登録してすぐのタイミングは「新着レポート」として目立つように表示されるので、魅力的なものを作ればある程度の人数にダウンロードされます。

そして、ダウンロード数の多いレポートになってランキングの上位に入れば、かなり長期間に渡り、無料レポートスタンドの目立つ場所に掲載してもらえます。

※メルぞうの例

| | | |
|---|---|---|
| <p>言語・資格(425)</p> <p>インターネット・パソコン(3039)</p> <p>生活情報(1265)</p> <p>行政・政治・地域情報(30)</p> <p>教育・研究(318)</p> <p>日記・ノンジャンル(65)</p> <p>エンターテインメント(169)</p> <p>ファッション・美容(906)</p> <p>恋愛・結婚(2257)</p> <p>グルメ・レシピ(56)</p> <p>アート・文芸(59)</p> <p>スポーツ・アウトドア(168)</p> <p>クルマ・バイク(53)</p> <p>旅行・おでかけ(127)</p> <p>医療・健康(924)</p> <p>音楽配信(15)</p> <p>その他(401)</p> | <p>新着順/人気順 次ページ</p> <p>「2017年度版インターネットビジネス・スターパック」★5大VIP特典付★10年に渡りネット業界で稼ぎ続けてきた「久保和美」が教える、初心者でも「失敗せずに月30万以上を稼ぎ続けるための最短マップ」</p> <p>月30万以上を確実に最短で稼げるようになる方法を2007年から10年以上ネットビジネスを行っている久保和美が「初心者が行えるようになるため」に基礎基本から教えます。</p> <p>Facebookで「Follower」を増やす方法をプロが教えてくれた！</p> <p>先日「Facebookのプロ」と呼ばれているコンサルタントのMさんが専張のイベントでFacebookに関するセミナー講師をした時の話です。</p> <p>【極秘】TOPアフィリエイトがひた隠しにしている無料オファー最新案件をとある場所でこっそり覗き見る目からウロコの簡単手法を今だけ完全暴露！【今でも稼働している20社の無料オファーASPリストプレゼント付き】</p> <p>無料オファーは稼げない？誰もが知ってる有名ASPの案件だけ紹介していても、TOPアフィリエイターたちが根こそぎかさった後ですよね？有名ASP以外で、簡単に稼げるASPのリストがジャンジャン自動で集まる魔法のような手法をあなただけにこっそり伝授します。ライバルたちが知らない「稼げるおいしいASP」の極秘リストで無料オファーを決めまくってください。【マル秘サブライズプレゼント有】</p> <p>【最短10分】であなたもサイトアフィリエイトに大変身！地方在住の情報サラリーマンでも出来た3つのステップ！！たった4か月で316,722円の利益！商品も大暴露！！</p> <p>初心者アフィリエイトがまず始めに読むべきアフィリエイトの入門書！時間を掛けずにアフィリ</p> | <p>「ハイブリッドアフィリエイト〜スタート奪取〜」たった数ヶ月で月収100万円突破！数多くの実績書を日々更新中！サイト、メルマガ、PPCスキルを完全網羅！動画約1000分、高額報酬を指先一つでダウンさせるコンテンツが満ち溢して</p> <p>さぼてん 1日2時間 副業 月400万円 サイト作成のコツ URL集約</p> <p>Infinity〜無限大の可能性〜ついに解禁！！コンサル生にしか見せていなかった超特大メルマガ最強コンテンツ ブログ・YouTube・美容・テクニク・実装・全14章 動画170本以上 収録時間1700分以上 5大特典付き</p> <p>【さぼてん2017!!】1日2時間のサラリーマン副業</p> |
| <p>e-Book大賞 受賞作品</p> <p>動画200本超！1700分超！</p> <p>メールの王道【教】</p> <p>副業で月収300万円 稼ぎ続けるリストマーケティングの指南書 (Part 05)</p> <p>メールの王道【教】8ヶ月ぶりにメールの王道が大拡リニューアル！副業で月収300万円を安定して稼ぎ続けコンサル生が月収100万円を達成したリストマーケティングの指南書！動画200本超！収録1600分超！【Chara】</p> | <p>極秘</p> <p>ランキング上位レポート</p> | <p>新着レポート</p> |

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

無料レポートスタンドに登録するレポートは、基本的にPDFで用意します。

音声、動画などのコンテンツを無料プレゼントする場合は、それ自体を無料レポートスタンドには登録できないため、一旦はPDFの紹介資料を作成して、その資料に音声や動画をダウンロードできるURLを記載してください。

無料レポートスタンドには、ほぼ毎日のように誰かの無料レポートが新規登録されるため、あなたが無料レポートを提出してから一定期間を過ぎると他のレポートに埋もれてしまい、ほとんどダウンロードされなくなります。

例外としては、無料レポート大賞を受賞した場合や、ダウンロード数のランキングで上位に入り続けられれば、半永久的に無料レポートをダウンロードしてもらえます。

なお、プレゼント用の無料レポートを作成したら、必ずブログで目立つ位置に掲載して配信しましょう。

月収100万円を自動で稼ぐ！
自動でお客が集まり、ファンになり、商品が売れる仕組みの作り方を教えます

ホーム 無料プレゼント オンラインセミナー 集客方法 お客様の声 お問い合わせ

管理画面 > 未分類

「月収100万円を自動で稼ぐ！」
「自由で豊かな人生の始め方」
オンラインセミナー
今だけ、9,800円⇒**無料**
更に9,800円相当のプレゼント付き！
▶ 無料視聴はこちら

管理画面プロフィール

名前：亀井 賢二郎
コンサルティング事業
Infreest (インフリースト) 代表。
詳しいプロフィールはコチラからどうぞ

ブログを訪れた人がすぐに注目してしまうくらいに目立たせて、無料であること、役に立つプレゼントであることを強調してください。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

無料レポートについての紹介記事も書きましょう。

ダウンロードボタンか、申し込みフォームは読者が分かりやすいように目立たせてください。

プレゼントはメルマガ登録後に自動返信で読者に届くようにします。

無料プレゼントの請求欄には、プレゼントを渡すと同時にメルマガに登録されることを必ず記載してください。

(メルマガの受信に同意していない読者は勝手に登録できないため)

ブログ・メルマガを連動させる場合、ブログは検索エンジンからのアクセスを一時的なものではなく、長期的にコンタクトできるメルマガ読者へと変えるための重要な役割を持ちます。ブログの一番重要な役割はメールアドレスの収集で、これができていないブログは欠陥品だと考えて下さい。

アクセスの多いブログを作成できれば、無料プレゼントを多くの人にダウンロードしてもらうことができます。

無料レポートスタンドに比べると、ブログは長期的に無料レポートをダウンロードされる傾向にあるので、2つの媒体をうまく利用しましょう。

メルぞうの登録について

無料レポートスタンドの中で最も読者を集めやすいのはメルぞうです。

- ・メルぞう

<http://mailzou.com/>

メルぞう 全部タダ! e-BookをザクザクGET☆
<http://mailzou.com/>

電子書籍のXam(ザム) | e-Book大賞 | 利用規約 | 発行者の新規登録 | 発行者ログイン | 動画マニュアル | 公式ブログ | お問い合わせ

キーワードでe-Bookを検索

※複数のキーワードは半角スペースで区切って入力して下さい。

| カテゴリ |
|--------------------|
| 全て(49441) |
| ネットビジネス(31669) |
| ニュース・情報源(325) |
| ビジネス・キャリア(3614) |
| マネー(2848) |
| サンプル(708) |
| 語学・資格(425) |
| インターネット・パソコン(3039) |
| 生活情報(1265) |
| 行政・政治・地域情報(30) |
| 教育・研究(318) |
| 日記・ノンジャンル(65) |
| エンターテインメント(169) |

◆ ピックアップ

実際に5980円で販売されていた
WordPressテーマTCDの人気テーマ
「InfoCustom」が無料でダウンロード

Twitterせどりオメガシステムの書
これなら自動刈り取りツールにも 負けない!

◆ 全てのカテゴリ

新着順 / 人気順 次ページ

「2017年度版インターネットビジネス・スターパック」★5大VIP特典付★10年に渡りネット業界で様
子続けてきた「久保和美」が教える、初心者でも「失敗
せずに月30万以上を稼ぎ続けるための最短マップ」

月30万以上を確実に最短で稼げるようになる方法を
2007年から10年以上ネットビジネスを行っている久保
和美が「初心者が行えるようになるため」に基礎基本

スタッフのおすすめ

Photoshopで作る
3DBOX
3Dイメージ作成方法

Photoshopで作る3Dイメージ
BOX画像作成方法

高知能を駆使して
簡単に高利得のPPCをやろう!

ハイブリッドアフィリエイト
～スタート奪取～
サイト・PPC
メルマガ・物販

【ハイブリッドアフィリエイト
～スタート奪取～】たった
数ヶ月で月収100万円突破!

レポートのダウンロードされやすさはダントツなので、無料レポートスタンドを利用する場合はメルぞうを使いましょう。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

しかし、メルぞうはメルマガ発行者の新規登録を制限しており、メルぞうを利用するためには有料サービスのメルぞうシルバー会員になる必要があります。

- ・メルぞうシルバー会員

<http://mailzou.com/silver/>

メルぞうシルバー会員は初月無料のサービスなので、必ず申し込みをしてください。

申し込みをすると、特典としてメルぞうの発行者アカウントを取得できます。

月額2,980円ですが、無料のお試し期間中に退会すれば1円もかかりません。

退会後もメルぞうは利用し続けられるため、実質的に無料でメルぞうを利用できます。

無料レポートの紹介

他人の無料レポートを紹介することで、あなたのメルマガ読者を増やすことも可能です。

無料レポートスタンドには、協賛ポイントという制度を取り入れているところがあります。
(制度のない無料レポートスタンドもあります)

あなたが無料レポートスタンドで他人のレポートの紹介用リンク URL を取得し、その紹介用リンクから紹介したレポートが読者にダウンロードされると、ダウンロード数に応じて協賛ポイントをもらえます。

(無料レポートのアフィリエイトのような感じで、紹介報酬として協賛ポイントがもらえる)

そして、獲得した協賛ポイントの分だけ、無料レポートスタンド内であなたのメルマガを宣伝してもらえます。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

以下のように、レポート請求画面にて紹介されます（メルぞうの場合）。

◆ e-Bookの請求方法

『メルぞう』は、メルマガ文化、e-Book文化を盛り上げようという趣旨に賛同いただいているメルマガ発行者の皆様のご協力により運営しております。

e-Bookは、提供者のメルマガと協賛メルマガ2つをご購読いただくことにより無料で入手できます。（自動登録、もしくは発行者様よりメルマガ代理登録されます。）

また、公式メルマガ『メルぞう通信』（送信元：info@mailzou.com）にも登録させて頂き、最新情報等を随時メールでお知らせします。（インフォマッグのメルマガの場合は、インフォマッグの公式メルマガにも登録されます。）

※これらのメルマガには、広告宣伝メールが含まれます。

下記の協賛メルマガより、2つのメルマガを選択して、メールアドレスを入力して「e-Bookをダウンロードする」ボタンを押して下さい。

※必ず、[利用規約](#)をご確認下さい。

- 【最速最強せどりチーム★SSS】国内せどりジャンルを全て網羅！
- ゆうの月5万以上稼げるようにステップアップ☆☆
- WEBマーケティングを学ぶためのメールマガジン
配信システム：まくまく メールマガID： 発行者：中田俊行
解除はこちら：<http://www.mag2.com/m/0000249193.html>
- 副業せどりから始めて6つの自由を手に入れよう！
- ネットビジネスを始める門には福来る

e-Book提供メルマガ：

PCメールアドレス

発行者により代理登録させて頂きます。
「まくまく！」が発行している公式メールマガジンには登録されません。
yahooメール等のフリーメールを使うとダウンロードURLが届かない場合があります。
また、フリーメールではなくても、プロバイダによっては届かない場合があります。
その場合はお手数ですが、再度、他のアドレスで登録をお願いします。
[GMAIL](#)は、比較的、届くようです。

協賛ポイントを採用している無料レポートスタンドには、協賛登録という制度があります。

ブログ×メルマガマーケティングマスター講座

第5章 メールマガジン基礎講座

例えば、メルぞうの場合は欲しいレポートをダウンロードする際に、そのレポートの作者のメルマガ以外にも、必ず他のメルマガにも同時に登録する必要があります。

これを協賛登録と呼びますが、この協賛登録しなければならないメルマガの候補として、あなたのメルマガが表示されるようになります。

これにより、自分でレポートを作らなくてもメルマガ読者を増やすことができます。

無料レポートスタンドで役に立つレポートや面白いレポートを見つけたら、あなたのブログやメルマガで紹介して協賛ポイントを溜めていきましょう。

(協賛ポイントは表示されません)

但し、現在は多数の知らない人からのメルマガが大量に届くことを嫌って、無料レポートをダウンロードするときだけに使うメールアドレス、いわゆる「捨てアドレス」を利用する人が非常に多くなりました。

そのため、協賛ポイントで集めたメールアドレスの大半は捨てアドレスだと考えたほうが良いです。

そして、通常使うメールアドレスで登録した読者でも、基本的にはあなたのことを知らない人たちなので、メルマガを配信してもすぐに解除されてしまうケースが多いです。

協賛ポイントで集まる読者は「薄い読者」が圧倒的に多いのが特徴です。

あなたの無料レポートをしっかりと読んでくれた読者のほうが、その後にメルマガを読んでくれる可能性は圧倒的に高くなります。

そのため、他人の無料レポートでなく、できるだけ自分の無料レポートを使って読者を増やしていきましょう。

また、あなたが魅力的なレポートを作って無料レポートスタンドに登録しておけば、協賛ポイント目当てにあなたのレポートを色々な人が紹介してくれる可能性もあります。

読者数が数万人いるような発行部数の多いメルマガで紹介されると、たった1日でもダウンロード数が数百以上になることもあります。

SNS、動画サイトからの登録

昔はメルマガ読者を増やすためには、無料レポートスタンドやブログを使うのが一般的でしたが、SNSや動画サイトの普及により、Twitter、Facebook、YouTube、ニコニコ動画などからも、メルマガ読者を集めることができるようになりました。

それらの場所には数千万人、数億人という非常に多くのユーザーがいます。ビジネスの原則として、人が集まる場所を有効に使うことは稼ぐために重要なことなので、あなたのメルマガや無料プレゼントなどをアピールすることができれば、興味を持った人がメルマガ読者になってくれる可能性も十分にあります。

しかし、SNSや動画サイトでメルマガの宣伝ばかりしているアカウントは嫌われてしまうので、アピールの仕方には注意が必要です。

普段は面白い情報などを発信したり、他のユーザーと交流したりしてファンやフォロワーを増やしていき、さりげなくメルマガ登録ページやプレゼントの配布ページに誘導するのがいいでしょう。

各種 SNS や動画サイトから集客方法に関しては、別の章で詳しく解説します。